学校番号	103

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	国語演習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「新装版　現代文読解 WORKS　レッスン2」（尚文出版）						
副教材等	「読解を深める 現代文単語」（桐原書店）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
〇様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
〇家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。問題を積極的に解き、授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートに記入していきましょう。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

点観	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わり、思いや考えを深めながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
Ⅰ学期	話題と問題点を読み取る。 ［教材］ 「自由論」 「懐かしい時間」	a:常用漢字を文や文章の中で活用する。 b[読]:内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 問題集 定期考査	ワークシート 問題集 定期考査	ワークシート 問題集
	言い換えを読み取る。 ［教材］ 「ひとの現象学」 「読書の世界」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・指示語、接続語を理解する。 b[読]: 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 問題集 定期考査	ワークシート 問題集 定期考査	ワークシート 問題集
	・事例や理由を表す表現に注意して因果関係を読み取る。 ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する ［教材］ 「エコロジカル・マインド性」 「知るを学ぶ」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・具体例や理由を表す表現を理解する。 b[書]:文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 c:・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、自分の意見や考えを論述しようとしている。	ワークシート 問題集 定期考査	ワークシート 問題集 定期考査	ワークシート 問題集
	場面を正確に読み取る ［教材］ 「雪後」 「坂の上の雲」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・描かれている場面を理解する。 b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈する。 c:粘り強く作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈しようとしている。	ワークシート 問題集 定期考査 指名音読	ワークシート 問題集 定期考査 発表・報告	ワークシート 問題集 発表・報告
	心情やその変化を読み取る ［教材］ 「むかで」 「煙突」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・心情やその変化を理解する。 b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈する。 c:粘り強く作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト

	情景と人物を結びつけながら読む ［教材］ 「恩寵の谷」 「潮騒」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・情景から人物の心情や将来を理解する。 b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈する。 c:粘り強く作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト
2学期	文脈を的確に把握する ［教材］ 「思考術」 「芸術現代論」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・キーワード、指示語、接続語を理解する。 b[読]: 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト
	文章の構成を理解する ［教材］ 「本は、これから」 「装飾する魂」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・文と文の関係、形式段落の中心的な文を理解する。 b[読]: 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト
	・表現の効果や筆者の意図を理解する ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する ［教材］ 「生きる意味」 「暇と退屈の倫理学」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・表現の効果や筆者の意図を理解する。 b[書]:文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 c:・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、自分の意見や考えを論述しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト
	人物像を捉える ［教材］ 「硝子障子のシルエット」 「名君」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・人物像を理解する b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈する。 c:粘り強く作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト
	表現の効果を理解し、作品の世界観を味わう。 ［教材］ 「セキセイインコ」 「アブラハムの幕舎」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・比喩や象徴表現を理解する。 b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈する。 c:粘り強く作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト

	作品世界の時系列を理解する。 ［教材］ 「眠る鯉」 「墓畔の家」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・作品世界の時系列を理解する。 b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈する。 c:粘り強く作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト
3学期	具体例から筆者の意見を読み取る ［教材］ 「科学の限界」 「語りえぬものを語る」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・具体例や具体的な説明と結び付け、筆者の意見を理解する。 b[読]: 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト
	主題を読み取る ［教材］ 「異邦人のまなざし」 「感性は感動しない」	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・主題を理解する。 b[読]: 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと … （　　）時間

・書くこと　　… （ 10 ）時間

・読むこと　　… （ 60 ）時間